※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０９

令和５年度　芸術科

教科	芸術科	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	書道Ⅰ（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「何ができるようになったか」を大切にしたいと思います。１時間の中での進歩、単元をとおしての進歩、学期をとおしての進歩、そして、１年間の学習をとおしての進歩が感じられるような学習への取り組みをして下さい。
・一人一人の個性を生かし、これを伸ばしていくことを学習の第一目標としています。練習する古典や題材とする語句などについて、自分を最高に生かせる選択をしていきたいものです。
・「書道Ⅰ」の学習をとおして、生涯にわたり書を身近な存在とし感じられるようになって欲しいと思います。

２　学習の到達目標

・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身につけるようにする。
・書の良さや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
・主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書をとおして心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書の表現の方法や形式、書表現の多様性について幅広く理解している。（知識） ・書写能力を向上させるとともに、書の伝統に基づき、作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身につけ、表している。（技能）	・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書写から書道へ	用具・用材―文房四宝― 姿勢・執筆 古典の学び方 書を生活の中に生かしてみよう	a:【知】用具・用材の特徴と表現効果との関りについて理解している。 【技】目的や用途に即した効果的な表現、楷書と仮名や行書と仮名の調和した線質による表現を身に付けている。 b:中学校書写で学んだ漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した効果的な表現形式、意図に基づいた表現について構想し工夫している。 c:自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	活動の様子
	漢字の書	書体の変遷 拓本と碑について 拓本を採ってみよう	a:日本及び中国等の文化と書の伝統と文化、漢字の書の変遷、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 b:漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート	活動の様子	提出作品

※令和４年度以降入学生用

		一　楷書の学習 1　さまざまな楷書 2　唐の四大家 ■九成宮醴泉銘／孔子廟堂碑 ■雁塔聖教序／顔氏家廟碑 3　北魏の書 ■牛橛造像記／鄭羲下碑	a:【知】楷書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関りについて理解している。 【技】楷書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、楷書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b: 楷書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 c: 自身の表現の意図に基づく表現、楷書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提 出 作品	提 出 作品	活動の様子
		二　行書の学習 1　さまざまな行書 ■行書の特徴 2　王羲之と顔真卿の行書 ■蘭亭序 唐の太宗と蘭亭序 ■祭姪稿 3　日本の行書 ■風信帖 ■三筆、三跡の書 身のまわりに見られるさまざまな書	a:【知】行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関りについて理解している。 【技】行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、行書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b: 行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 c: 自身の表現の意図に基づく表現、行書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 a:【知】行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関りについて理解している。 【技】行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、草書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b: 行書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫してい	ワークシート 提出作品 ワークシート 提出作品	提 出 作品 提 出 作品	活動の様子

※令和４年度以降入学生用

			る。 c: 自身の表現の意図に基づく表現、草書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。			活動の様子
二学期	漢字の書	三　隷書の学習 ■曹全碑 ■居延漢簡 四　草書の学習 ■書譜 五　篆書の学習 ■泰山刻石	a:【知】隷書・草書・篆書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関りについて理解している。 【技】隷書・草書・篆書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、隷書・草書・篆書の古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b:隷書・草書・篆書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 c: 自身の表現の意図に基づく表現、隷書・草書・篆書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	活動の様子

※令和４年度以降入学生用

		六　篆刻･刻字の学習 1　篆刻の学習 2　刻字の学習	a:日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 b:篆刻・刻字を感受し、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、篆刻・刻字の美を味わい捉えたりしている。 c:　自身の表現の意図に基づく表現、篆刻・刻字の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	提出作品	活動の様子
		漢字の書の制作 作品の形式や用具･用材を工夫して表現してみよう	a:【知】用具・用材の特徴と表現効果との関り、書体や書風と用筆・運筆との関りについて理解している。 【技】漢字の書の古典に基づく基本的な用筆･運筆の技能、古典の線質、字形や構成を生かした表現を身に付けている。 b:漢字の書の古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 c:　自身の表現の意図に基づく表現、漢字の書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	活動の様子
		書の鑑賞形式 漢字の書の鑑賞 身のまわりの書	a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本及び中国等の文字と書の伝統と文化について理解している。 b:漢字の書の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:漢字の書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 活動の様子	活動の様子

※令和４年度以降入学生用

	仮名の書	1　仮名の世界へようこそ ■仮名の成立と発達 ■仮名の種類 ■姿勢･執筆 ■用具･用材 ■基本的な筆使い ■平仮名 ■変体仮名 ■連綿	a:【知】日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立、用具・用材の特徴と表現効果との関わり、書体や書風と用筆・運筆との関りについて理解している。 【技】仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質、字形を生かした表現を身に付けている。 b:仮名の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 c: 自身の表現の意図に基づく表現、仮名の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	活動の様子

※令和４年度以降入学生用

		2　蓬菜切の鑑賞と臨書 3　高野切第三種の鑑賞と臨書	a:【知】・線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統と文化、仮名の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解している。 【技】仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質、字形を生かした表現を身に付けている。 b:・仮名の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 ・仮名の古典の価値とその根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:・自身の表現の意図に基づく表現、仮名の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。 ・書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート ワークシート 提出作品	提出作品 ワークシート	活動の様子 ワークシート 活動の様子
		4　三色紙の散らし書き 5　仮名の書の制作 6　全体構成の工夫	a:【知】用具・用材の特徴と表現効果との関り、書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 【技】仮名の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、連綿と単体、線質、字形を生かした表現を身に付けている。 b:仮名の古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し、工夫している。 c:自身の表現の意図に基づく表現、仮名の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	活動の様子

※令和４年度以降入学生用

三学期	漢字仮名交じりの書	1　漢字仮名交じりの書の表現と鑑賞 漢字仮名交じりの文の成立とその書の変遷	a:日本の文字と書の伝統と文化、仮名の成立について理解している。 b:漢字仮名交じりの書の価値と根拠について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:漢字仮名交じりの書のよさや美しさを甘受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート 活動の様子	活動の様子
		2　言葉を表現する 3　感動や思いを表現しよう ■作品の表現意図を考える ■名筆に学ぶ表現の工夫 ■用具･用材の工夫 ■全体構成の工夫 ■作品の完成	a:【知】用具・用材の特徴と表現効果との関り、書体や書風と用筆･運筆との関わりについて理解している。 【技】目的や用途に即した効果的な表現や、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 b:漢字と仮名の調和した字形、文字の大きさ、全体の構成、目的や用途に即した表現形式、意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現について構想し工夫している。 c:　自身の表現の意図に基づく表現、漢字仮名交じりの書の表現の特質に基づく表現をする幅広い表現の学習活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 提出作品	提出作品	活動の様子

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度